

基本計画書

基本計画				
事項	記	入	欄	備考
計画の区分	研究科の専攻の設置			
フリガナ設置者	カクシツ ヲウ カクシツ ケンダク ヲウ 国立大学法人 群馬大学			
フリガナ大学の名称	ケンマダク 群馬大学(Gunma University)			
大学本部の位置	群馬県前橋市荒牧町四丁目2番地			
大学の目的	<p>本学は、豊かな自然風土の下、北関東を代表する総合大学としてその社会的使命を果たしてきた。新しい世紀に入り、人類の繁栄と生存の根幹に関わる諸問題に意欲的、創造的に取り組む人材を育成すること最先端の学術研究を世界的水準で推進することそして開かれた大学として地域社会に貢献することを基本理念に掲げ、以下の目標を設定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 教育においては、学生の勉学を促進する学修環境及び支援体制を整備する。教養教育学部専門教育大学院教育それぞれの充実を図るとともに相互の関連を強化し豊かな人間性・基礎的能力・専門的能力・創造的能力を兼ね備えた人材を養成する。 2) 研究においては、各専門分野において独創的な研究を世界水準で展開するとともに本学の伝統をなす実践的、実学的研究と基礎的諸科学との融合を図る。地域社会の諸課題について自治体等との共同研究を活発に行い、成果を地域社会に還元する。 3) 社会貢献においては、自然環境を守り、地域の文化・伝統を育み、豊かな地域社会を創るために、学内外の関係機関と連携した活動を活発に展開する。地域住民の多様な学習意欲や技術開発ニーズに応え、地域社会の活性化に貢献する。 4) 国際貢献においては、海外からの留学生の受け入れと本学学生の海外留学の機会を拡大させるとともに、異文化理解教育を推進する。学術面での国際交流を活発に展開する。 5) 大学運営においては、一層の自主性、自律性をもって大学運営に当たるとともに、学外有識者の参画を求める。総合情報システムを拡充し、運営の効率化を図るとともに、情報公開に努める。自己点検評価、外部評価、第三者評価の結果を積極的に受け止め、大学の諸活動の質的向上を図る。 			
新設学部等の目的	<p>近年の生命科学、情報科学などの急速な発展により、基礎研究の成果をバイオ関連産業や創薬・再生医療をはじめとする新しい医療の創出へ活用する可能性が大きく広がっている。一方、先端医療に伴う医学医療倫理及び情報セキュリティ、高齢化社会における地域医療支援など、多くの課題の解決に迫られており、医学研究者・医療人の役割は益々多様化している。このような状況の中で、医学部以外の学部卒業者に広く門戸を開き、生命科学及び医学・医療各分野においてリーダーシップを発揮できる研究者、教育者、高度職業人等を育てる必要性が高まっている。しかし、医学と関連の深い生命科学分野及び生命科学と医学の学際的学問領域（これらを総称して生命医科学と呼ぶ）を主体的に担うことのできる研究者・教育者、社会のニーズに対応できる高度職業人の育成は十分とはいえない。</p> <p>一方、医学部、歯学部、獣医学部以外の学部卒業者の中には生命科学研究や医療分野に興味を持ち、医学・医療の分野に進むことを希望する者が増加している。しかし、これらの卒業者が医科学専攻（博士課程）に入学するには、修士課程を修了するか若しくは大学、研究所等において2年以上の研究経験を経る必要があった。群馬大学大学院医学系研究科は、平成15年度、医科学専攻博士課程を基礎臨床融合型の研究教育組織に改組して重点化するとともに、保健学専攻に博士（後期）課程を設置し、両専攻において昼夜開講制を実施することによって、医学、保健学のみならず関連分野の社会人を積極的に受け入れるなど、学際化に多大な努力を払ってきた。しかし、医科学専攻（博士課程）に医学部、歯学部、獣医学部以外の学部卒業者を直接受け入れることができなかった。</p> <p>このような社会からの要請を受け、さらに幅広い多様な他学部卒業生の希望を満たすために、大学院医学系研究科に新たに生命医科学専攻（修士課程）を設ける。この課程は、医学部以外の出身者が医学・医療・生命科学を支える研究を自立して推進できる能力及びその基礎となる豊かな学識を養い、コメディカル・薬学・医療工学等の領域においてリーダーシップを発揮できる能力を養成することを目的とする。</p>			

新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	医学部																																																															
		年	人	年次人	人		年 月 第 年次																																																																	
	医学系研究科 生命医科学専攻 (Graduate School of Medicine, Course of Biomedical Science)	2	15	0	30	修士(生命医 科学)	平成19年4月 第1年次	群馬県前橋市昭和町 三丁目39番22号																																																																
	計		15	0	30																																																																			
同一設置者内における 変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)	平成19年度より大学院医学系研究科医科学専攻博士課程(15)入学定員減(D87 72)																																																																							
	<p>平成19年度より工学部の改組</p> <table style="display: inline-table; border: none;"> <tr> <td style="border: none;"> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">応用化学科</td> <td style="border: none;">78(うち夜10)</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 284 320 {</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">{</td> <td style="border: none;">応用化学・生物化学科</td> <td style="border: none;">170</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">材料工学科</td> <td style="border: none;">58</td> <td style="border: none;">生産システム工学科</td> <td style="border: none;">70(うち夜30)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">生物化学工学科</td> <td style="border: none;">108(うち夜20)</td> <td style="border: none;">環境プロセス工学科</td> <td style="border: none;">40</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">建設工学科</td> <td style="border: none;">40</td> <td style="border: none;">社会環境デザイン工学科</td> <td style="border: none;">40</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> <p>平成19年度より工学部の入学定員の改訂</p> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">機械システム工学科(38)入学定員減(108 70)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">電気電子工学科(38)入学定員減(108 70)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">情報工学科(38)入学定員減(80 50)</td> </tr> </table> <p>平成19年度より大学院工学研究科の改組</p> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">(専攻の設置) 応用化学・生物化学専攻</td> <td style="border: none;">M106</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">生産システム工学専攻</td> <td style="border: none;">M 30</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">環境プロセス工学専攻</td> <td style="border: none;">M 22</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">社会環境デザイン工学専攻</td> <td style="border: none;">M 22</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">工学専攻</td> <td></td> <td style="border: none;">D39</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">(専攻の廃止) 応用化学専攻</td> <td style="border: none;">M 24 0</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">材料工学専攻</td> <td style="border: none;">M 22 0</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">生物化学工学専攻</td> <td style="border: none;">M 37 0</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">建設工学専攻</td> <td style="border: none;">M 13 0</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border: none;">ナノ材料システム工学専攻</td> <td style="border: none;">M 31 0</td> <td style="border: none;">D13 0</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">物質工学専攻</td> <td></td> <td style="border: none;">D 7 0</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">生産工学専攻</td> <td></td> <td style="border: none;">D12 0</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">電子情報工学専攻</td> <td></td> <td style="border: none;">D 7 0</td> </tr> </table> <p>平成19年度より大学院工学研究科の入学定員の改訂</p> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">機械システム工学専攻(入学定員増)M 41 44</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">電気電子工学専攻(入学定員増)M 35 44</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">情報工学専攻(入学定員増)M 27 32</td> </tr> </table>									<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">応用化学科</td> <td style="border: none;">78(うち夜10)</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 284 320 {</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">{</td> <td style="border: none;">応用化学・生物化学科</td> <td style="border: none;">170</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">材料工学科</td> <td style="border: none;">58</td> <td style="border: none;">生産システム工学科</td> <td style="border: none;">70(うち夜30)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">生物化学工学科</td> <td style="border: none;">108(うち夜20)</td> <td style="border: none;">環境プロセス工学科</td> <td style="border: none;">40</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">建設工学科</td> <td style="border: none;">40</td> <td style="border: none;">社会環境デザイン工学科</td> <td style="border: none;">40</td> </tr> </table>	応用化学科	78(うち夜10)	} 284 320 {	{	応用化学・生物化学科	170	材料工学科	58	生産システム工学科	70(うち夜30)	生物化学工学科	108(うち夜20)	環境プロセス工学科	40	建設工学科	40	社会環境デザイン工学科	40	機械システム工学科(38)入学定員減(108 70)	電気電子工学科(38)入学定員減(108 70)	情報工学科(38)入学定員減(80 50)	(専攻の設置) 応用化学・生物化学専攻	M106		生産システム工学専攻	M 30		環境プロセス工学専攻	M 22		社会環境デザイン工学専攻	M 22		工学専攻		D39	(専攻の廃止) 応用化学専攻	M 24 0		材料工学専攻	M 22 0		生物化学工学専攻	M 37 0		建設工学専攻	M 13 0		ナノ材料システム工学専攻	M 31 0	D13 0	物質工学専攻		D 7 0	生産工学専攻		D12 0	電子情報工学専攻		D 7 0	機械システム工学専攻(入学定員増)M 41 44	電気電子工学専攻(入学定員増)M 35 44
<table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">応用化学科</td> <td style="border: none;">78(うち夜10)</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">} 284 320 {</td> <td rowspan="4" style="border: none; vertical-align: middle;">{</td> <td style="border: none;">応用化学・生物化学科</td> <td style="border: none;">170</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">材料工学科</td> <td style="border: none;">58</td> <td style="border: none;">生産システム工学科</td> <td style="border: none;">70(うち夜30)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">生物化学工学科</td> <td style="border: none;">108(うち夜20)</td> <td style="border: none;">環境プロセス工学科</td> <td style="border: none;">40</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">建設工学科</td> <td style="border: none;">40</td> <td style="border: none;">社会環境デザイン工学科</td> <td style="border: none;">40</td> </tr> </table>	応用化学科	78(うち夜10)	} 284 320 {	{	応用化学・生物化学科	170	材料工学科	58	生産システム工学科	70(うち夜30)	生物化学工学科	108(うち夜20)			環境プロセス工学科	40	建設工学科	40	社会環境デザイン工学科	40																																																				
応用化学科	78(うち夜10)	} 284 320 {			{	応用化学・生物化学科	170																																																																	
材料工学科	58					生産システム工学科	70(うち夜30)																																																																	
生物化学工学科	108(うち夜20)					環境プロセス工学科	40																																																																	
建設工学科	40		社会環境デザイン工学科	40																																																																				
機械システム工学科(38)入学定員減(108 70)																																																																								
電気電子工学科(38)入学定員減(108 70)																																																																								
情報工学科(38)入学定員減(80 50)																																																																								
(専攻の設置) 応用化学・生物化学専攻	M106																																																																							
生産システム工学専攻	M 30																																																																							
環境プロセス工学専攻	M 22																																																																							
社会環境デザイン工学専攻	M 22																																																																							
工学専攻		D39																																																																						
(専攻の廃止) 応用化学専攻	M 24 0																																																																							
材料工学専攻	M 22 0																																																																							
生物化学工学専攻	M 37 0																																																																							
建設工学専攻	M 13 0																																																																							
ナノ材料システム工学専攻	M 31 0	D13 0																																																																						
物質工学専攻		D 7 0																																																																						
生産工学専攻		D12 0																																																																						
電子情報工学専攻		D 7 0																																																																						
機械システム工学専攻(入学定員増)M 41 44																																																																								
電気電子工学専攻(入学定員増)M 35 44																																																																								
情報工学専攻(入学定員増)M 27 32																																																																								
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数																																																																		
		講義	演習	実験・実習	計																																																																			
	医学系研究科生命医科学専攻	16科目	9科目	1科目	26科目	30単位																																																																		